

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月13日

上場会社名 株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ 上場取引所 大
 コード番号 6324 URL http://www.hds.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 涌本晴雄
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 長井 啓 (TEL) 03-5471-7810
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日 配当支払開始予定日 平成24年12月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	9,847	△11.3	2,216	△20.0	2,208	△24.5	1,202	△19.6
24年3月期第2四半期	11,104	3.6	2,771	△6.8	2,925	△6.1	1,495	△5.5

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 678百万円(24.5%) 24年3月期第2四半期 544百万円(△67.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	39.39	—
24年3月期第2四半期	48.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	34,883	23,942	66.0
24年3月期	35,543	23,533	63.9

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 23,020百万円 24年3月期 22,720百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	14.00	—	10.00	24.00
25年3月期	—	12.00			
25年3月期(予想)			—	10.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,500	△8.2	3,520	△18.8	3,530	△19.7	1,980	△7.5	64.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別する事が困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報（その他）に関する事項(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期2Q	31,583,100株	24年3月期	31,583,100株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	1,050,687株	24年3月期	1,050,645株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期2Q	30,532,446株	24年3月期2Q	30,532,500株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・四半期決算補足説明資料につきましては、四半期決算説明会（2012年11月21日予定）の開催後、速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	12
(5) セグメント情報等	12
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	13
4. 補足情報	14
(1) 生産、受注及び販売の状況	14
(2) 海外売上高	15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)における当社グループの事業環境は、期の序盤は堅調に推移したものの、夏場以降、中国をはじめとするアジア諸国の設備投資が減少した影響を受け、次第に厳しさが増しました。用途別の売上高につきましては、前年同期比で石油掘削装置向けが増加したものの、産業用ロボット向け、半導体製造装置向け、フラットパネルディスプレイ製造装置向け、モーターメーカー向けギアヘッドなど、主要用途全般が減少しました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比11.3%減少の98億47百万円となりました。

損益面につきましては、販売費及び一般管理費を削減したものの、売上高の減少による影響を補うには至らず、営業利益は前年同期比20.0%減少の22億16百万円、経常利益は前年同期比24.5%減少の22億8百万円となりました。また、四半期純利益も、経常利益が減益となったことに加え、特別損失として投資有価証券評価損を2億14百万円計上したことなどにより、前年同期比19.6%減少の12億2百万円となりました。

なお、製品群別の売上高は、減速装置が78億28百万円(前年同期比12.6%減)、メカトロニクス製品が20億18百万円(前年同期比5.9%減)で、売上高比率はそれぞれ、79.5%、20.5%となりました。

報告セグメントの業績は、以下のとおりであります。

(日本)

第2四半期に入り産業用ロボット向け、半導体製造装置向け、フラットパネルディスプレイ製造装置向け、モーターメーカー向けギアヘッドなど、主要用途全般の需要が軟調になったことにより、売上高は前年同期比11.7%減少の83億53百万円となりました。セグメント利益(経常利益)も、主に減収に伴う影響を受け前年同期比16.7%減少の25億27百万円となりました。

(北米)

半導体製造装置向け、航空・宇宙関連向けの需要が減少したことに伴い、売上高は前年同期比9.0%減少の14億94百万円となりました。セグメント利益(経常利益)も、減収の影響に加え、為替の影響による仕入コストの上昇などにより、前年同期比50.2%減少の1億55百万円となりました。

(欧州)

工作機械向けなどの需要が減少したことに加え、ユーロ安の影響などにより、ドイツ持分法適用関連会社に係る持分法投資利益が減少しました。この結果、セグメント利益(経常利益)は前年同期比92.2%減少の12百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、8.2%増加(14億73百万円の増加)し、193億33百万円となりました。これは、現預金が15億61百万円増加し、受取手形及び売掛金が39百万円増加したことが主な要因であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて12.1%減少(21億33百万円の減少)し、155億50百万円とな

りました。これは、有形固定資産が1.5%減少(83百万円の減少)、無形固定資産が9.2%減少(15百万円の減少)したことに加え、保有する投資有価証券及びその他関係会社株式の時価下落により、投資その他の資産が16.9%減少(20億34百万円の減少)したことが主な要因であります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて1.9%減少(6億59百万円の減少)し、348億83百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて4.8%増加(2億50百万円の増加)し、54億26百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が7.3%増加(1億7百万円の増加)、未払法人税等が678.5%増加(6億11百万円の増加)、賞与引当金が22.2%減少(1億21百万円の減少)したことが主な要因であります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて19.3%減少(13億19百万円の減少)し、55億14百万円となりました。これは、長期借入金が17.8%減少(8億76百万円の減少)、繰延税金負債が32.8%減少(4億24百万円の減少)、リース債務が13.2%減少(26百万円の減少)したことが主な要因であります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて8.9%減少(10億68百万円の減少)し、109億41百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.7%増加(4億8百万円の増加)し、239億42百万円となりました。これはその他有価証券評価差額金が29.2%減少(5億92百万円の減少)したものの、利益剰余金が5.3%増加(8億97百万円の増加)したことが主な要因であります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の63.9%から66.0%になりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて41億73百万円増加し83億53百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による収入は、前年同期に比べて704.4%増加し、24億93百万円(前年同期は3億10百万円の収入)となりました。

これは、税金等調整前四半期純利益は19億71百万円(前年同期は26億70百万円)と前年同期比で減少となったものの、法人税等の支払額が1億38百万円(前年同期は21億57百万円の支払い)に減少したことが主な要因であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による収入は28億85百万円(前年同期は1億30百万円の収入)となりました。

これは、固定資産の取得による支出が4億75百万円(前年同期は8億73百万円の支出)ありましたが、定期預金の払戻しによる収入が38億50百万円(前年同期は13億53百万円の収入)あったことが主な要因であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による支出は、前年同期に比べて58.6%増加し、12

億24百万円（前年同期は7億72百万円の支出）となりました。

これは、借入金の返済による支出が8億76百万円（前年同期は4億18百万円の支出）、配当金の支払いが3億5百万円（前年同期は4億56百万円の支払い）あったことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績及び今後の見通しを勘案し、平成24年5月15日に公表いたしました通期の連結業績予想を下記の通り修正しました。なお、当該予想数値の修正に係る事項は、本日（平成24年11月13日）公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

平成25年3月期通期連結業績予想の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想（A）	百万円 20,400	百万円 4,400	百万円 4,500	百万円 2,600	円 銭 85 16
今回修正（B）	18,500	3,520	3,530	1,980	64 85
増減額（B－A）	△1,900	△880	△970	△620	—
増減率（%）	△9.3	△20.0	△21.6	△23.8	—
（ご参考）前期実績 （平成24年3月期）	20,159	4,333	4,398	2,139	70 08

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,094,455	11,655,556
受取手形及び売掛金	5,864,691	5,904,183
有価証券	30,626	30,637
商品及び製品	107,372	112,421
仕掛品	548,173	552,915
原材料及び貯蔵品	648,912	608,563
その他	573,443	486,744
貸倒引当金	△7,537	△17,751
流動資産合計	17,860,137	19,333,270
固定資産		
有形固定資産	5,465,715	5,382,615
無形固定資産	172,683	156,775
投資その他の資産		
投資有価証券	535,294	266,895
関係会社株式	10,398,971	9,344,685
その他	1,470,124	752,476
貸倒引当金	△359,107	△352,878
投資その他の資産合計	12,045,283	10,011,179
固定資産合計	17,683,681	15,550,571
資産合計	35,543,819	34,883,841
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,477,935	1,585,777
短期借入金	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	1,752,572	1,752,571
未払法人税等	90,113	701,562
賞与引当金	547,557	426,016
役員賞与引当金	98,120	41,790
製品補償損失引当金	63,761	55,181
その他	1,136,476	854,090
流動負債合計	5,176,535	5,426,989
固定負債		
長期借入金	4,909,578	4,033,291
リース債務	201,192	174,623
繰延税金負債	1,291,079	867,034
役員退職慰労引当金	293,182	290,778
その他の引当金	100,591	110,481
その他	37,938	37,938
固定負債合計	6,833,562	5,514,149
負債合計	12,010,098	10,941,138

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,610,542	1,610,542
資本剰余金	5,203,709	5,203,709
利益剰余金	16,953,157	17,850,431
自己株式	△2,304,815	△2,304,883
株主資本合計	21,462,594	22,359,800
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,027,464	1,434,601
為替換算調整勘定	△769,979	△773,495
その他の包括利益累計額合計	1,257,484	661,105
少数株主持分	813,642	921,796
純資産合計	23,533,721	23,942,702
負債純資産合計	35,543,819	34,883,841

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	11,104,221	9,847,101
売上原価	6,320,493	5,658,964
売上総利益	4,783,728	4,188,136
販売費及び一般管理費	2,012,697	1,971,439
営業利益	2,771,030	2,216,697
営業外収益		
受取利息	5,919	7,849
受取配当金	52,722	56,040
負ののれん償却額	2,771	—
持分法による投資利益	158,679	—
その他	9,281	9,061
営業外収益合計	229,373	72,950
営業外費用		
支払利息	18,296	33,071
持分法による投資損失	—	22,922
為替差損	41,109	13,902
その他	15,720	11,014
営業外費用合計	75,126	80,910
経常利益	2,925,278	2,208,737
特別利益		
固定資産売却益	497	827
特別利益合計	497	827
特別損失		
固定資産売却損	—	58
固定資産除却損	15,045	1,248
投資有価証券評価損	32,288	214,455
製品補償損失	69,655	21,952
役員退職特別加算金	138,330	—
特別損失合計	255,319	237,714
税金等調整前四半期純利益	2,670,455	1,971,850
法人税、住民税及び事業税	797,583	785,371
法人税等調整額	217,232	△73,054
法人税等合計	1,014,816	712,316
少数株主損益調整前四半期純利益	1,655,639	1,259,533
少数株主利益	160,198	56,933
四半期純利益	1,495,440	1,202,599

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,655,639	1,259,533
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,235,484	△592,863
為替換算調整勘定	△5,731	36,367
持分法適用会社に対する持分相当額	130,296	△24,726
その他の包括利益合計	△1,110,920	△581,222
四半期包括利益	544,719	678,310
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	384,520	606,219
少数株主に係る四半期包括利益	160,198	72,090

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,670,455	1,971,850
のれん償却額	996	—
負ののれん償却額	△2,771	—
減価償却費	455,416	506,559
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,527	3,985
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△109,861	△2,404
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△64,184	△56,330
受取利息	△5,919	△7,849
受取配当金	△52,722	△56,040
支払利息	18,296	33,071
持分法による投資損益(△は益)	△158,679	22,922
投資事業組合運用損益(△は益)	12	—
投資有価証券評価損益(△は益)	32,288	214,455
固定資産売却損益(△は益)	△497	△769
固定資産除却損	15,045	1,248
売上債権の増減額(△は増加)	△2,653	△34,417
たな卸資産の増減額(△は増加)	54,614	36,640
仕入債務の増減額(△は減少)	△228,032	102,956
その他	△364,678	△317,573
小計	2,254,599	2,418,307
利息及び配当金の受取額	60,820	59,451
持分法適用会社からの配当金の受取額	170,170	147,924
利息の支払額	△18,239	△33,708
法人税等の支払額	△2,157,367	△138,098
法人税等の還付額	31	40,020
営業活動によるキャッシュ・フロー	310,013	2,493,897
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△870,303	△464,477
有形固定資産の売却による収入	512	866
無形固定資産の取得による支出	△3,659	△11,107
無形固定資産の売却による収入	—	354
定期預金の預入による支出	△351,200	△490,370
定期預金の払戻による収入	1,353,000	3,850,000
敷金及び保証金の差入による支出	△1,736	△1,527
敷金及び保証金の回収による収入	1,512	655
短期貸付けによる支出	△400	—
短期貸付け金の回収による収入	640	200
長期貸付けによる支出	—	△1,000
長期貸付け金の回収による収入	2,671	1,822
その他	△624	77
投資活動によるキャッシュ・フロー	130,412	2,885,494

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	145,000	—
長期借入金の返済による支出	△418,741	△876,286
リース債務の返済による支出	△41,275	△42,606
自己株式の取得による支出	△74	△68
配当金の支払額	△376,567	△305,324
少数株主への配当金の支払額	△80,399	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△772,057	△1,224,285
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,073	18,075
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△337,705	4,173,182
現金及び現金同等物の期首残高	4,350,915	4,180,081
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,013,210	8,353,263

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	北米	欧州	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,462,711	1,641,509	—	11,104,221	—	11,104,221
セグメント間の内部売上高 又は振替高	639,892	—	—	639,892	△639,892	—
計	10,102,604	1,641,509	—	11,744,114	△639,892	11,104,221
セグメント利益	3,035,458	311,320	159,926	3,506,704	△566,114	2,925,278

(注) 1 セグメント利益の調整額△566,114千円には、セグメント間取引消去△222,458千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△343,656千円が含まれております。全社費用は、基礎的試験研究費、当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2 「日本」には、日本国内向けのほか、欧州向け(欧州セグメントを構成する持分法適用関連会社向け)、アジア地域向け等に係る売上高及び費用が含まれております。

3 「欧州」は、持分法適用関連会社で構成されているため、当該セグメント利益は、持分法投資利益を記載しております。

4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	北米	欧州	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,353,034	1,494,066	—	9,847,101	—	9,847,101
セグメント間の内部売上高 又は振替高	535,769	—	—	535,769	△535,769	—
計	8,888,804	1,494,066	—	10,382,870	△535,769	9,847,101
セグメント利益	2,527,082	155,003	12,484	2,694,570	△485,832	2,208,737

(注) 1 セグメント利益の調整額△485,832千円には、セグメント間取引消去△132,409千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△353,422千円が含まれております。全社費用は、基礎的試験研究費、当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2 「日本」には、日本国内向けのほか、欧州向け(欧州セグメントを構成する持分法適用関連会社向け)、アジア地域向け等に係る売上高及び費用が含まれております。

3 「欧州」は、持分法適用関連会社で構成されているため、当該セグメント利益は、持分法投資利益を記載しております。

4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		生産高(千円)	前年同期比(%)
日本	減速装置	7,208,131	△12.3
	メカトロニクス製品	1,723,476	△6.7
北米	減速装置	636,720	△17.7
	メカトロニクス製品	297,198	5.5
合計		9,865,525	△11.3

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 上記金額は販売価格により表示し、消費税等は含まれておりません。
 3 当社グループの報告セグメントは、所在地別(日本、北米、欧州)に区分しておりますが、欧州セグメントは持分法適用関連会社により構成されており、当該関連会社で生産する製品の販売高は当社グループの販売高には含まれませんので、生産高を表示しておりません。
 4 当社グループは、製品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種・同系列の精密減速機事業を専ら営んでおり、事業の種類別セグメントは単一であります。報告セグメントの製品別内訳を区分表示しております。
 5 磁気応用機器の開発、製造、販売を営んでいる株式会社ウィンベルの生産実績は、メカトロニクス製品に区分、集計し、表示しております。

② 受注実績

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
日本	減速装置	6,800,074	△9.0	1,542,433	△16.3
	メカトロニクス製品	1,363,807	△12.0	261,043	△29.5
北米	減速装置	964,253	△24.4	682,208	△32.8
	メカトロニクス製品	546,077	4.1	173,760	△18.9
合計		9,674,212	△10.6	2,659,446	△22.8

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 3 当社グループの報告セグメントは、所在地別(日本、北米、欧州)に区分しておりますが、欧州セグメントは持分法適用関連会社により構成されているため、受注高を表示しておりません。なお、欧州市場へ販売する製品に係る受注高は、当該関連会社から日本及び北米セグメントが受注した額をそれぞれのセグメント受注高に計上しております。
 4 当社グループは、製品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種・同系列の精密減速機事業を専ら営んでおり、事業の種類別セグメントは単一であります。報告セグメントの製品別内訳を区分表示しております。
 5 磁気応用機器の開発、製造、販売を営んでいる株式会社ウィンベルの受注実績は、メカトロニクス製品に区分、集計し、表示しております。

③ 販売実績

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		販売高(千円)	前年同期比(%)
日本	減速装置	6,872,047	△12.5
	メカトロニクス製品	1,480,987	△8.2
北米	減速装置	956,610	△13.8
	メカトロニクス製品	537,456	1.0
合計		9,847,101	△11.3

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
2 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は、次のとおりであります。

相手先	当第2四半期連結累計期間	
	販売高(千円)	割合(%)
株式会社羽根田商会	1,125,225	11.4

- 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
4 当社グループの報告セグメントは、所在地別(日本、北米、欧州)に区分しておりますが、欧州セグメントは持分法適用関連会社により構成されているため、販売高を表示しておりません。なお、欧州市場への販売高は、日本及び北米セグメントが当該関連会社へ販売した額をそれぞれのセグメント販売高に計上しております。
5 当社グループは、製品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種・同系列の精密減速機事業を専ら営んでおり、事業の種類別セグメントは単一であります。報告セグメントの製品別内訳を区分表示しております。
6 磁気応用機器の開発、製造、販売を営んでいる株式会社ウィンベルの販売実績は、メカトロニクス製品に区分、集計し、表示しております。

(2) 海外売上高

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)における海外売上高は、次のとおりであります。

	欧州	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	671,760	1,494,066	1,146,268	3,312,095
II 連結売上高(千円)	—	—	—	9,847,101
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	6.8	15.2	11.6	33.6

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。
2 各区分に属する主な国又は地域
(1) 欧州……ドイツ
(2) 北米……米国
3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。